



上越でかがやく若者たち

■問合せ…総合政策課（☎025-520-5624）

市の若者向け支援制度も活用いただきながら、市内でまちの活性化やにぎわい創出などに取り組んでいる、若者や団体を紹介します。

活動を始めたきっかけ

地域には、さまざまな課題を抱える保護者や子どもがおり、教員として、学校教育への影響も感じています。一方で、子どもの育ちや学びに関心を持つ住民もあり、私たち教員が学校の外に出て、そうした人々と出会い、語り合える場をつくることで、「地域の教育」について考える機運を高めたいと考え、教員などの仲間と共に令和4年から取り組みを始め、活動の輪を広げています。

活動の目標

活動を通して、地域の教育課題に関心を持つ人が増え、子どもが安心して学べる地域社会の実現に向けた取り組みができればと考えています。

参加者同士の対話を大切にしたい学習会では、毎回さまざまな業種の人に参加いただいていることで新たな出会いが生まれ、その出会いが、著名な講師などを招いての講演会やイベントを開催するきっかけになりました。



子どもに学ぶ教師の会 直江津
かない けんたろう
代表 金井 謙太郎さん

教育に関心を持つ住民や教育関係者の有志が集い、学習会や講演会などを通じて、地域の教育課題に向き合うネットワークづくりを進めています。

同世代の若者に伝えたいこと

「教育について考えること」は、「地域の未来を形づくること」です。私たち一人一人が関心を持ち、行動を起こすことが、子どもたちの学びを支える大きな力になります。

学習会は毎月、直江津地域などを会場に開催しています。最新情報はインスタグラム（@naoetsu_edu）で発信していますので、気軽に参加してください。



学習会「学び合い」直江津の会」の様子

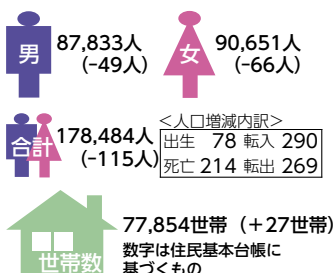
広報対話課から

（☎025-526-5111）

「広報上越12月号」は、11月20日㊥・21日㊤に各町内会へお届けし、各世帯にお配りします。届かない世帯の人は、広報対話課または、各総合事務所へご連絡ください。

上越市の人口・世帯数

令和7.10.1現在。（ ）は前月との比較



表紙のこぼれ：子どもたちのスポーツ・

文化芸術活動の「新たなカタチ」

東頸吹奏楽クラブの練習に伺いました。小学生から大人までが一緒になって、お互いに教え合いながら真剣に練習したり、休憩時にはメンバーと指導者が和気あいあいと歓談したりする姿が印象的でした。メンバーも大募集中とのことでしたので、気になった人は、ぜひ、ホームページなどをご覧ください。



見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。